

4,000万人の外出促進と 事業者の負担軽減に向けて

01 実現したい未来

今、国内には964万人の障害のある方が暮らしています。
その方の周りには、共に暮らす家族や友人がいます。

1952年より障害者手帳を用いた運賃割引が定められ、
障害のある方の社会参加を促すきっかけとなりました。

一方で、障害者手帳の現物確認は、本人だけではなく、
対応する事業者にとっても大きな負担となっています。

オリンピック・パラリンピック、万博の開催を控えた今、
障害のある方の外出機会の増加はもちろんのこと、
事業者負担の軽減が求められています。

それを実現する手段の構築により、
障害のある方が自由に外出できる未来を、
創造できることを願います。



02 障害者手帳における課題

障害者

障害者手帳を常に
持ち歩かなければならない

紛失ならびに個人情報の
漏洩リスクがある。

障害者

個人情報を事業者へ
都度開示することになる

情報開示における
心理的負担を有する。

事業者

フォーマットが多岐に
わたる（300種類以上）

複製されやすく、チェック
する際に時間がかかる。

03 課題解決に向けて

障害者手帳をスマートフォンに

- スマホひとつで完結
- 必要な情報だけ表示
- いつでも更新が可能



04 ミライロIDの機能



所有する障害者手帳の登録



使用する福祉機器等の登録



身体特性に応じた情報の取得

05 ミライロIDの仕組み

ユーザー（障害者）



障害者手帳をカメラで撮影し、
画像データを送付

ミライロ



偽造されたものでないことを確認し、
手帳情報を登録

確認の
POINT

- ① 障害者手帳に顔写真が掲載されているか
- ② 鮮明な文字で必要情報が正しく記載されているか
- ③ フォーマットが発行元自治体の障害者手帳と同じか
- ④ 発行元自治体の印鑑が捺印されているか
- ⑤ 登録される情報がデータベース上で重複がないか

06 ミライロIDの安全性



SMS認証

個人の電話番号に紐付けることで
本人確認を実施



パスコード

4ケタの暗証番号もしくは
指紋認証によるログイン



不正利用の防止

個人紛失時はサポートセンターの
遠隔操作で利用を停止

07 導入事業者



ミライロIDが使える場所

利用できる駅やレジャー施設等 約6,000箇所
 利用できるバスやタクシー等 約50,000台



大阪本社…大阪市淀川区西中島3-8-15 新大阪松島ビル8F

東京支社…東京都品川区東五反田5-26-5 ニッセイ五反田駅前ビル5F

福岡支店…福岡市博多区博多駅東2-5-19 サンライフ第3ビル6F

TEL : 050-3184-1832 (担当: 井原)

MAIL : info@mirairo.co.jp